

お聞かせください

避難生活の中で感じていること、困っていること。除染や賠償、村の事業などについて聞いてみたいこと。ジャンルは問いません。皆さんの声をお聞かせください。



**大内 津代志さん(関沢)**  
 村内の自宅へ時々行きますが、この前はサルをたくさん見かけました。今のところ我が家に被害はありませんが、除染などが行われていても関係ないようすでサルがいるので驚きました。

避難指示により住民が居住できない区域では、人と動物との住み分けのバランスが崩れ、人家の周辺や路上などに出没するサルが増えており、イノシシの被害も住宅の敷地内にまで及んでいます。  
 村では、「飯舘村鳥獣被害対策実施隊」(阿部定宣隊長)の20人が、それらの被害対策にあたっています。大型の箱ワナを仕掛けたり、パトロールを行ったりして、イノシシ・ニホンザルの捕獲にも努めており、今年度はこれまでに、イノシシ60頭、ニホンザル1頭を捕獲しています。また、県でも、有害鳥獣捕獲対策業務の一環として、避難指示区域でイノシシやニホンザルの生息状況調査を行っており、対策を進めているところです。

大内さんのご自宅では、幸い被害がないとのことですが、外にエサになるものを置かないなど、被害を避けるための対策にも、引き続きご協力をお願いします。



**杉浦 宏実さん(伊丹沢)**  
 震災当時は村外に住んでいましたが、現在は母と一緒に母の避難先に住んでいます。避難指示解除後の暮らしがどうなるかが、不安です。

避難指示解除後、すぐに村内に戻るとい人も、しばらく村外で暮らすとい人も、生活環境が大きく変わると予想される中で、さまざまな不安をお持ちのことと思います。村民の皆さんが暮らしを切り替え日常を取り戻していく過程に、生活支援は欠かせないものと考え、村は、国に対して要望を行っています。先月も、高木毅復興大臣、井上信治環境副大臣らに対して要望書を提出し、「生活支援制度の確立」「仮設・借り上げ住宅の一定年度の継続支援」などを重ねて求めたところです。また、できるだけ早い段階で、避難指示解除後の暮らしに見通しが持てるよう、早急な対応も要望しております。

いいたて 歳時記  
 ならわしや季節のあれこれ

その③

新しい年を 迎えるために

新年を迎えるための松飾りやしめ縄作りは、それぞれの人が作っていました。作る前には風呂に入り、身を浄めてから始めました。松飾りは、芯松に和紙を巻いて、床の間や神棚に飾りました。また、玄関や神棚の両脇に「三階松」を飾ったり、ナラの木などで土台を作り「門松」として家の入口に飾ったりもしました。しめ縄は、昆布・松・幣束を差し込んで作りました。飾る所は、門柱や床の間だったり、各部屋だったり、場所や数が家々で違っていました。神棚や床の間に供える餅も、二段・三段、一組・二組・三組と、地区や家によって違いました。神棚には、「練り直し」や「かき直し」が良くなるようにと栗や柿を供える所や、「おさご(米)」を供える所もありました。さらには、仏様にも餅をお供えする地区もありました。

無事に新年を迎えた後には、1月15日に家中のしめ縄を集めて、氏神様に納めました。家の近くの大きな木に結わえて納める所もありました。



参考:「おばあちゃん、おじいちゃんの知恵袋」  
 村教育委員会発行

誕生おめでとう

赤ちゃんの名前	親の氏名	行政区
中井田 実 鈴 ちゃん	拓也・佑実	大倉
高橋 駈 くん	匠・里絵	上飯樋
大井 夕 楓 ちゃん	美裕・綾菜	草野
河野 滯 夢 くん	奨太・莉奈	二枚橋・須萱

すくすくと元気に育ってね

結婚おめでとう

氏名	出身地
今野 直樹	宮内
村上 麻衣	宮城県

いつまでもお幸せに

おくやみ

氏名	年齢	行政区
長正 與 享	95	大久保・外内
庄司 千 恵	92	大倉
赤石澤 一 喜	93	大久保・外内
菅野 タツイ	87	上飯樋
赤石澤 ミドリ	94	大久保・外内
小 椋 キクノ	88	長泥
大久保 コ ト	96	小宮
中井田 トシ子	84	大倉

ご冥福をお祈り申し上げます

(10月21日から11月20日までに届け出のあったものを掲載)  
 ※この欄に掲載を希望しない方は、届け出のときに住民係へ申し出てください。

ひとのうごき (平成27年11月1日現在)

10月1日~31日までの人口動態	
人口	今 月(前月比) 昨年同期
↑ 男	2883 (-2) 2912
↓ 女	2970 (-5) 2998
計	5853 (-7) 5910
世帯数	1609 (-3) 1624

転入 4人 転出 6人 出生 4人 死亡 9人  
(平成22年国勢調査に基づき増減された人口)

編集後記

草野・飯樋・白石小学校の持久走記録会が、二本松市の「カントリーパークとうわ」で開催されました▼学年ごとの持久走は、上学年ほど走る距離が長くなり、5・6年生は、400mトラックを3周、1.2kmを走ります。何年生が走っても、最後のランナーがゴールするまで、声援がやむことはありません▼走るのが得意な人も、そうでない人も、自分の目標に向かって一生懸命走っている。そしてその気持ちを、皆がしっかり受け止めているんだ。私も一緒に声を張って応援しました▼日頃の取り組みの成果ですね。全児童が完走を果たしました。三校の体操着が混じり合っって整列した閉会式。「全員でやり遂げた」満足気な笑顔が、すがすがしく並びました。やっぱり素敵。いいなあ、いたてっ子! (星)